

羅生門 (1950)

メディア 映画
ジャンル 時代劇 ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 88分
初公開日 1950/08/26
映倫 G

【解説】

芥川龍之介の短編『藪の中』をもとに映像化。都にほど近い山中で、貴族の女性と供回りの侍が山賊に襲われた。そして侍は死亡、事件は検非違使によって吟味される事になった。だが山賊と貴族の女性の言い分は真っ向から対立する。検非違使は霊媒師の口寄せによって侍の霊を呼び出し証言を得るが、その言葉もまた、二人の言い分とは異なっていた……。ヴェネチア国際映画祭でグランプリを受賞した、黒澤明の出世作。

【クレジット】

監督 黒澤明 Akira Kurosawa
製作 箕浦甚吾
企画 本木荘二郎
原作 芥川龍之介 『藪の中』
脚本 黒澤明 Akira Kurosawa
橋本忍 Shinobu Hashimoto
撮影 宮川一夫
美術 松山崇
音楽 早坂文雄
装置 松本春造
出演 三船敏郎 Toshiro Mifune 多襄丸
京マチ子 真砂
志村喬 杣売
森雅之 金沢武弘
千秋実 旅法師
本間文子 巫女
上田吉二郎 下人
加東大介 放免